

ヤングケアラーと家族

近年、主に教育や福祉の現場で話題になっているトピックの一つにヤングケアラーがあります。ヤングケアラーとは「家族の介護その他の日常生活上の世話を過度に行っていると認められる子ども・若者」を指します。法律内でもその存在が明記されるようになり、今後益々その理解と支援が求められるようになってきています。

このように注目が集まっている一方、その理解と支援の在り方については、まだまだ各現場では手探りの段階にあります。特に福祉的なアプローチの必要性が強調されるものの、心理学的な支援に関してはそれほど活発な議論がなされている訳ではありません。

今回の研修ではヤングケアラーに関する先行する研究知見などを紹介し、当事者やその家族に対する理解を深めていくことを目指していきます。また、ヤングケアラーのなかでも精神障害のある親と暮らす子どもについても焦点を当て、その実情についても取り上げていきます。今回の研修が、参加者の方々にとって、ヤングケアラー当事者および共に生活する家族に対する支援を考えていくヒントになることを願っています。

記

講師： 奥山滋樹（鈴鹿医療科学大学）
土田幸子（鈴鹿医療科学大学）

日時：【A. ライブ配信＋録画視聴】2025年6月8日（日）10:00～16:00（昼食1時間）
【B. 録画視聴のみ】2025年6月24日（火）15:00～7月29日（火）15:00

定員：【A. ライブ配信＋録画視聴】100名
【B. 録画視聴のみ】は人数制限無し

内容： 1. ヤングケアラーとは？
2. ヤングケアラーと家族、その関係性と当事者の思い
3. 精神障害のある親と暮らす子ども
4. まとめ～全体的討論～

申込期間：

【A. ライブ配信＋録画視聴】2025年4月9日（水）0:00～6月2日（月）23:55
【B. 録画視聴のみ】2025年4月9日（水）0:00～6月23日（月）23:55

参加区分と参加費：【A. ライブ配信＋録画視聴】と【B. 録画視聴のみ】は同一料金です。

- ① 日本家族心理学会会員正会員、家族心理士・家族心理士補・家族相談士の有資格者：8,000円
- ② 学生会員、非会員の学生（大学院生・学部生）：5,000円
- ③ 一般参加者：10,000円

研修ポイント

- * 家族心理士・家族心理士補・家族相談士；2ポイント
- * 臨床心理士；2ポイント（申請予定）
- * 研修証明書は、録画視聴期間終了後の受講後アンケートへの回答が必須となります。アンケート回答期限以降は発行できませんのでご注意ください。